

海外婦人労働資料第十三號

婦人のための作業着

労働省婦人少年局



婦人のための作業着

本文は一九四七年アメリカ合衆国農務省人體装束及び家庭科学局農業調査部が發行したタワース・L・モット「家庭科学顧問技師の「WORK CLOTHES FOR WOMEN」を譯出したものである。

(勞働省婦人少年局)

内 容

- 1、自分の仕事を知り、それに向いた服裝をしなさい
- 2、優良着
- 3、機械工用作業着
- 4、すぼんつきジャムパー服

- 5、全身防護服
- 6、調理用服裝
- 7、すぼんスカートのドレス
- 8、ベルトつき袖なしエプロン
- 9、サンプライズ型袖なしエプロン
- 10、實驗室用ドレス
- 11、サンプライズ型家庭着
- 12、すぼん式上張
- 13、プリンセス型袖なしエプロン
- 14、看護婦の制服
- 15、重寶なエプロン

婦人は多種多様の職業に働いているので、特別にデザインした作業着の必要がおこってくる。その仕事は工場であらうが、農場であらうが、家庭であらうが、婦人には實用向きで、着心地よく、しかも作ったり買ったりするのにあまり高価でない作業着が入手である。ある種の仕事にはドレスまたはエブロンが適當だが、またあるものにはづきん式の服の方がよい。

特定の業務からの要求を豫想して、目下、人體營養及び家庭科學局では、活動的な仕事をしている婦人のための作業着を工夫している。どのスタイルもみな、安全と、着心地よさと、活動の自由と、見場のよさの點を工夫した特別の型である。

これらのデザインは、出来上り次第、服型製作者と衣類業者とに譲渡されることになつてゐる。ここに掲載するスタイルは大抵、現在商賣用の雛型として、または既製服として小賣商店の手で一般に販賣されている。

自分の仕事を知り、それに向いた服裝をこなさい

作業着をえらぶ前に先づ、あなたは自分の職務がどんなものであるか、を確實に知るように、研究すべきである。つぎに掲げる諸點を考へてごらん下さい——そうすればあなたが

似合いの色彩 作業着は實用向きであると同時に美しくあるのがよい。きれいな青、緑、ヘンナ色、その他労働者自身にもまたそのまわりの人々にも高尚な感じをあたえるような色彩がよい。

「安全第一」の型 作業が危険な機械のまわりであれば、ひつかりにくいようにつけてあるポケット、先きをすばめたづばん、ゆるい帯や紐のないこと、などが災害を防ぐに役立つ。

時間節約のスタイル 前開きの長さが充分あることは、服を着たり脱いだりしやすくする。留めるにも外すにもらくな留めは、服を着るときに大いに時間の節約になる。着用のときの時間節約にはやはり、サンプライス（きもの式の前面あわせ、後あわせ型）スタイルがよい。——足からはいて着るようにしてもよし、また頭からかぶるようにしてもよい。そして帯でしめるか、スナツプで止めると、もういつでも仕事にとりかゝれる。

野良着

従事する業務に適切なデザインをえらぶ参考となるだろう。

活動の自由のためのゆとり 作業着はよく體に合ねばならないが、活動のための充分なゆとりもとつておかねばならない。もし作業に身をかゝめたり、手をのばしたりすることが必要であれば、作業着にはかんだり手をのばしたりするゆとりを折りこんだものをえらぶのがよいだろう。

作業向きのデザイン

ここにかゝけるスタイルはみな單純で、體の線に添つたものである。どの縫目にも目的があるし、ポケットも役に立つ。丈夫な飾りミシンも頑丈な留めもみな作業着の生命に力を加えるものである。また氣取つた飾りなどは何もない。この作業衣はみな作るのに簡單で、洗濯もアイロンかけもたやすくできる。

洗濯のきく生地

荒く着るから、丈夫な織目のつんだ生地が必要である。作業着はまた何度でも強く洗濯するのに耐えなくてはならない。水と日光と汗とに對して丈夫な色彩をえらびなさい。洗濯したあとでも服が必ず體にあうように、ちよまなない生地を求めなさい。生地にしろ、既製品にしろ、この點保證つきのレッテルの貼つてあるのをさがしなさい。

野良着は婦人の多くが従事している戸外の、比較的重い種類の仕事のために工夫されている。農場用機械、またはトラクタの運轉、厩舎の内外での補助的作業、穀物貯藏の面倒、野良での仕事——これらにはすべて行動の自由をゆるし、暑熱の氣候に對して適度に涼味をあたえるような頑丈な服が必要である。

第一圖に示す野良着のすばんには、腰の兩側、すなわち前後兩方に二つの小さなひだがつけてある。暑い日にはこの方が腰にきつちりあわせてあるすばんよりも涼しく着心地がよい。足首のところは物に、ひつかりたり、埃を吸ひこむことがないようにすばめてあつて、チャツクでとめてある。こうすればつたのような虫類を除けることにもなる。

第一圖



戸外の重労働のため、頑丈な生地のツワビース・袖の半分からはスナツプでつけ外しができる。シャツの背中には活動のためのゆとりがつてあり、ナツタのついた、きつちりつまつたすばんの足首のおかげで機械にひつかつたり、または滑っている人が足をすくわれるようなことがない。

すばんのなかにいれこまずに外側から着るシャツ式ジャケ

ツトは、すばんの中に入れこんだブラウスよりも涼しく着心地がよい。首の線は詰まつていても、また開けたまゝでもよい。背中が浅いヨークの下と、袖のそばにギャザーをよせる、手をのびず充分のゆとりができる。ジャケットの正面に深いポケットをつけられ、手袋やハンカチーフを入れるのに便利である。

袖の下方は、日やけしたり、物にひつ撞かれないように、腕カバーのようにして手早くスナツプをとめられるようになつており、短袖にしたいときにはすぐにひつれば脱げるようにする。このようにして袖の下部をとつてしまつた方が、ましくあげるよりも作業着が品よく見える。

また、生地之餘りでこゝに描いてあるような、クーリー式の帽子をつくるのもよい。帽子の内側には見た眼にも落ちつきのある、コントラストのよい色彩を用いなさい。帽子は子供の古い便箋の裏紙から切りとつた厚紙でびんとさせる。穂でたゞきこんだスナツプで厚紙の位置を固定させるようになつてゐる。あご紐は帽子の頂上にくつつけてあつて、紐の両はしは木製のピースまたは綿かまり糸を撚るのにつかわれるような小さな管を通してあごの下でとめてある。

農良着にはデニム（厚地綿布）、ギャバデン（防水布）、縹布などの生地が適當である。けれども夏大へん暑いときは、頑丈で、しかもあまり織目のつまつていない綿布の方が心持よい。

機械工用作業衣

機械工用作業着というのは、機械のまわりに働く婦人のためにデザインされたものであつて、婦人機械工や、ガソリン供給所従業員及び工場労働婦人などのために着心地よく、實用向きのものである。

この作業着には、活動するため充分のゆとりがとつてある。——背中の浅いヨークの下にギャザーと、ゆるやかな短い袖とは腕に活動の自由をあたえる。ボックス型に裁つたぼんの股とウエストの線の下にのびてあるダーツとで、體を曲げたりかゞんだりするためのゆとりがとつてある。

前開きの長いのはこの服を着やすくし、チャックでしめるから機械にひつかかりをうな隙間をなくする。両脇のチャックと前でしまるきちつと合つたベルトとは背中の方をきちつと支える。ベルトは調節のきく滑り留め金でしまるようになつていて、もしベルトが何かにひつかると、解けておちるから、作業者に危害をあたえたり、服を損つたりしないようになつてゐる。

この作業着の足首はすばめてあるので、すばんの中に土を吸ひこまないし、また機械にもひつかゝらないし、足をすくわれる危険もない。

腰と臀部との折りたゞみ式ポケットには、財布やその他細

々した持物をいれるのによい。ポケットはスナツプでとめてあるから、體を曲げたり、かゞんだりしても何も落ちるようなことはない。ひさしのついた、お對の帽子は毛髪と眼を守つてくれる。この帽子は平にひろげてアイロンがかけられ、ちがつたサイズの頭にあうようにパツクルで調節できる。

この服は丈夫な、洗濯のきく生地、たとえば、ギャバデン（防水布）、カバート（縹布）、または、やわらかい質のデニム（厚地綿布）などで、種々の色彩のものを用いるのがよい。

すばんつきジャムパー服

すばんつきジャムパーの作業着は、農場での一般雑務や、すばんとブラウスの入用な工業關係作業に適してゐる。こゝに描いてあるツー・ピースの作業着は、ブラウスの端つこがとび出す面倒がないように工夫したものである。というものは、ブラウスの端つこがとび出すと、眞に危険なことが起り得るからである。このツー・ピースの作業着は、暑い日にはすばんとともに涼しいブラウスを着ることができ、厚手の綿布で上から下までできてゐるワン・ピースの服よりも着心地がよい。

すばんつきジャムパーはワン・ピースに裁つてある。小さなひだやダーツをつけると、ウエストの線の下に必要な恰好

第二圖



首ですばめたすばんは、作業着がすばんの端をひつかけたたり、すばんに泥を吸ひこんだりすることが決してなくしてゐる。

このジャムパー
作業着はうす手
の、又は厚手の
ブラウスと共に
着用なさい。足
首のところは開
いていてもよ
い、すばめても
よい。

第三圖



全身防護服

全身防護服は頭の上からすっぽりつみ、後でしめるよう
になつていて、風の吹く日や雨の降る日に吹きまぐられるよ
うな開いたところがどこにもなくしてある。身頃の部分から
つづいて同じ布で裁つてある頭巾はゆるりとかぶつてもよ
し、また風の吹き荒ぶ日には深くかぶつてあごの下で結びつ
けてよい。

ゆつたりしたヨークとカフスは、自然にしまる。カフスは
袖が邪魔にならぬようにすばめてある。それでも上衣かスエ
ーターを着るむときには具合よくひろがる。また必要の折に
はまくしあげることもできる。背中にいれこんだ活動向き
のひだと両腕の下側にいれこんだ真直ぐのつまみとは、腕を充
分に延ばすゆとりをあたえてゐる。脇縫のなかに手袋やハン
カチをいれる大きなポケットがつくつてあり、スカートの前

面にポケットは縫いつけてある。
これにバイヤスに裁つたレギンスと暖い裏のついたボクス
型(角型)指なし手袋がそろえば全身防護服は完全になる。
この服装には堅い織物の、防水生地で、しかも洗濯のきく
綿布が、雪や寒さに對する眞の防護となる。なお、特別防護
用として、あたゝかい、タイト・シヤツとスエーターとがあ
れば理想的である。

第四圖



濡れば、ひどい寒さの日でも充分強い。バイヤスに裁つたレギ
ンスと、裏のついたボクス革の指なし手袋があればこの服装は
完全である。

調理・用服装

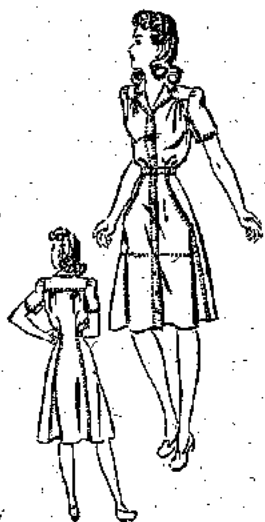
作業場で、または多数の人々のために食事の用意をするの

がその仕事である婦人は、小ぎれいできちんと見えて、しか
も實用向きの服装が必要である。

こゝに描く服は、作業者の着心地よさと便利のよさを目當
てにデザインした、特別の形の服である。裾まですつと開い
た、スナツプのついた前開きは、このドレスを着やすくし、
頭髮を亂さずに脱げるようにする。スカートの正面に大きな
ポケットがつけてあるが、そこがポケットには一番便利であ
る。肩は前後共にギヤザーがよせてあつて、袖底の折こみひ
だは、充分に腕をのばすゆとりをあたえてゐる。ベルトはす
べり留金で、ウエストのサイズが大きくても小さくても調節
できる。

白か、その他何か明い色彩の薄手綿麻生地が食物調理用の
ドレスには向いてゐる。というのは、この生地にはしわがよ

第五圖



ついた、この、直ぐ着用できるドレスは、「調理の折の心持よ
さ」には満點である。

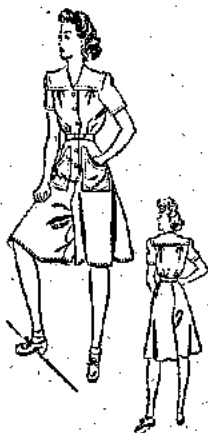
裾まです
つと前が
開き、背
中にゆつ
たりと活
動のゆと
りなかつ
てあり、
便利なポ
ケットの

らず、アイロンをかける必要がないからである。ぴんと細を
した綿布は見場はよいが、すぐしわがよるから度々洗濯した
りアイロンをかけたせねばならない。

ずばんスカートのドレス

ずばんスカートのついたドレス、すなわちキューロツト
は、ドレスのようにみえて、しかもずばんの便宜のある作業
着をのぞむ婦人にすゝめたい。第六圖のワンピースのキュー
ロツトの方が、普通のツウ・ピースのブラウスをスカートに

第六圖



ドレスのように見
えるが、便利なず
ばんがついてい
る。實用向きのワ
ンピースの作業
着。

第七圖



入れこんだスタイルよりも、着て涼しく、安く出来、小ぎれいにみえる。

このデザインは、體を曲げたり、腕をのびたりするのに充分のゆとりをあたえるように、注意深く裁つてある。ブラウスは前後も共にゆるりとしていて型にあわせやすい。背中にはボックス(四角)型のヨークの下にゆとりがついてあつて、このヨークが衿のかわりとなる。

軽いフレーヤがついていて、スカートの股の別れているところを隠している。脇のチャックと背中にひつたりくついているベルトと、前身頃正面のスナップとは、後身の垂れ下るとを防いでいる。ウエストの線のまわりに弾力をもたせた三列のひだはブラウスの背中が延びることをふせいでいる。

このキューロツトには薄手麻布が適した生地である——これは涼しく、プレスすることがほとんど要らないし、重みも充分あるので、スリッパやベタイコートが要らない。どれでもワン・ピースの服の生地をえらぶときはこのような生地をさがすのがよい。

ベルトつき袖なしエプロン

袖なしエプロンは、家庭の内外の仕事や、またある種の工場作業には実用向きの身仕度である。このエプロンをドレス

かブラウスの上からひつかけると、——スカートとウエストとを前後両面から防護する。

第七圖のベルトつきのスタイルは、ウエストとヒップ(臀部)とがきつちり合っているのを好む婦人のためにデザインしたものである。ポケットは便利についでいる。前脇布は充分脇あけのどこまで包むように裁つてあつて、ポケットはかんたんにつくつてある。

ポケットはスカートが接ぎあわせになるときは、縫目のなかにつくる。

前後の胸當ては一番よこれやすいウエストの部分と保護する。肩の吊りは肩からすべり落ちないようにする。輪形のスナップで前あきは留めてあるから、前が開いて醜いようなこととはない。このスナップは、らくに打ち込めるのでボタン穴をかぎる面倒をばうてくれる。

エプロンは荒つぽく着、度々洗濯するのに耐えるよう工夫せねばならない。裾の縁をもふくめて、すべて縁は餘分に折込む生地はないから、四分の一インチの折り目で仕上げ、二重の飾り縫いをする。エプロンの前見返しにテープをつければスナップ留に必要な力を生地にあたえる。

明るい、しかし褪めない色の、頑丈な、洗つてちぎらないチエムブレイ地がこのエプロンには適した生地である。この生地ならひどく着ても耐えるし、見かけも小ぎれいである。

サードライスタイプ袖なしエプロン

第八圖のサードライスタイプ(きもの式後あわせ型)袖なしエプロンはドレスを完全に防護する。これは背中で留めるようになつていて、體にあわせた胸の部分は肥つた人にもやせた人にも形がある。両脇に一つづつボタンがついていて、それでエプロンがきちんととまる。

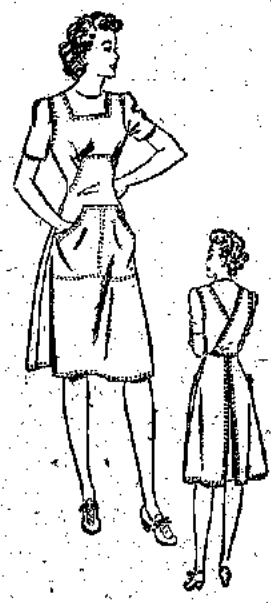
一枚の布で二つの大きなポケットをつくり、スカートの前面に働く折便利なようにつける。二重に飾りミシンした縁、簡単な平縫い、それから頑丈な押えぬいなどが、このエプロンを実用向きにしている。

持ちのよい、アイロンをかけやすく、いつも新鮮な感じにする、明い色の、廉價な、作業着用綿布がこのエプロンには実用向きの生地である。

實驗室用ドレス

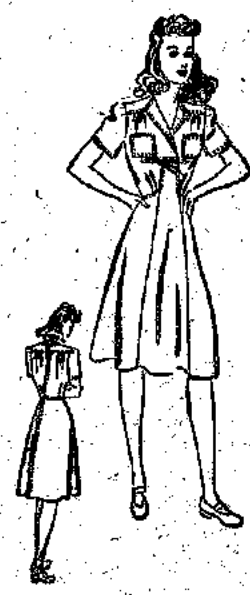
實驗室で働く婦人科學者は大抵、作業にかゝるときと、作業をやめるときにドレスを取り替へることを省いてくれるような、らくに羽織れるような、洗濯のきくドレスを欲しがらる。第九圖に示すドレスは背中で留めてある、上張り式のスタイルである。ウエストの両側に一個づつと首のうしろに二個の丈夫なボタンがついている。

第八圖



このエプロンはドレスを前後ともに蔽う。きもの式の斜めあわせ型で後で留めるようになつていて、ウエストの線に種々差があつても調整できる。ポケットは作業用具を入れるので特々にしてある。

第九圖



通勤用ドレスをいためないように、實驗室ではこのドレスを着用しない。上半身には、便利なポケットと手を延ばすに充分のゆとりが入れこんでいる。後身頃はバイヤスに裁ち、ゆとりをとつたスタイルなので、實驗室の仕事に、しばしば必要であるところの、遠くにあるものを取つたり、腕を延ばしたりを充分自由にさせられる。

第十圖



暑い日にあつては、暑く着ても、持ちがよく、洗濯もしやすくアイロンもかけやすい。

サンプライス型家庭着

暑い室内で、長時間を過ごす婦人は、らくに着られる、涼しい、美しいドレスを欲しがらる。第十圖の前あわせサンプライス型ドレスは、暑く着ても、持ちがよく、洗濯もしやすくアイロンもかけやすい。

胸の二つのポケットは、日常の仕事をする高さには邪魔にならないだけの高さにある。それはハンカチや、鍵その他をこまじしたものを入れるに充分の大きさである。このドレスのためには薄手の綿麻布が向いている。洗濯しやすく、着心地よく、すぐにしわがよらないからである。

暑い日にあつては、暑く着ても、持ちがよく、洗濯もしやすくアイロンもかけやすい。

第十一圖



暑く着ても、持ちがよく、洗濯もしやすくアイロンもかけやすい。

すばん式上張

ウエストのところと二つのボタンでドレスを留め、スカートの幅はあまり広くはでることがないように、腰の曲線の部分にスナップでとめてある。縫目も平縫い、仕上げも両開きで、作るのも簡単できちんとアイロンをかけやすい。羽袖と脇の下は一本の縫目でウエストのなかに入れこんであつて長もちがし、見場がよくしてある。フリルで縁をとりその縁の片側を切りとると仕上げが魅力あるものとなる。仕上げを平にしつかりとし、アイロンをかけやすくするために縁には二重のかざりミシンがかけてある。

暑く着ても、持ちがよく、洗濯もしやすくアイロンもかけやすい。

ゆつたりしたすばん式上張は、屋内屋外兩方の雑用や、家の掃除、にわたりの世話、乳しぼり、庭の手入れなどに適している。これはらくに着られる服装——たゞ足をつまこみ、下から引きあげ、帯をしめる、そうすればすぐ仕事にかゝれる——である。庭の手入れや、階段や梯子の上り下りには、すばんの裾の両側についている垂れを中央正面のボタンのところとめなさい。こうすれば土が入つたり物にひつかつたりする危険がない。

後身頭は浅いヨークの下に、袖の方に寄せて肩のゆとりが充分とつてあつて、腕を延ばす餘裕を充分にあたえてくれる。この服の後身はかゞんたり體を曲げたりするのに具合よいだけ長くつてある。しかも腰のところにボクス（四角）型の裁断は臀部のみかけをきちんとさせる。Y型のロウネツクの縁に、平なテーラー・カラー（背廣衿）がついていて、首をしめつけないうになつてゐる。

この服と一緒に描いてあるボンネツトは、古いスラット型（ひさしのつき出た形）をモダンに改めたものである。これは後でスナップでとめるようになつていて、平にひろげて中の厚紙をとり出し、洗濯に出すことができる。厚紙の芯は縦横にいてあつて、日光の中で仕事をするときには顔を蔽うために前方にひさしのようにつき出すことができる。毛髪を蔽ふことだけが必要であるときには一枚か二枚だけ厚紙の芯を折りかえせばよい。

この服にはうす手綿麻布の質のよいものが好ましい生地である。それは持ちがよく涼しく、洗うにらくで、アイロンもほとんどかけずによい。またすぐにしわはよらない。また相當重みがあるから下着があまり要らず、したがつて洗濯を減らし、涼しい思いをさせる。

婦人用袖なしエプロン

プリンセス型（ウエストの線で細くした型）に裁つた脇ぐりの高い、袖なしエプロンは、ドレスがブラウスの上に着るようにデザインしてある。裾まで全部開いた前あきは、生地を打ちこんだスナップでとめる。前見返しの中側にテーブを入れてスナップに力をつけてある。前身頭の縫目の中にいた便利なポケットは、エプロンの布で一緒に裁つてあつてひつたりくついているので何かにひつかうと破れることはない。縁は全部、裾もひつくるめて細いヘムをつけて仕上げてあり、二本のかざりミシンがしてあつてこのエプロンを丈夫にしている。またこれは生地の儉約にもなる。

屋内の仕事には厚手の作業着用チェンブレイ地、デニム地、その他同様の綿布がエプロンにも持ちがよい。もしまた防水綿布でつくつてあつて、似合いのびつたり合うレギンスを用いれば、雨降りの日の戸外作業——雨の降る庭で野菜をもぎつたり自動車を洗つたり——によい。水はこの生地の中

にしみとまずにころがりおち、汚れもらくに拭き去ることができる。

第十二圖



何か濡れるような仕事をせねばならぬときはこの防水生地のエプロンでレギンスを用いなさい。前面にデットとチャックがつき、膝の上から靴の下まで開閉自在にすればレギンスがきちんと足にあらう。

看護婦の制服

この制服には着心地のよさと活動の自由と、それに加えて看護婦に必要な威厳がある。

このデザインの重點は、輪形のスナツプで止めた、裾まで

第十三圖



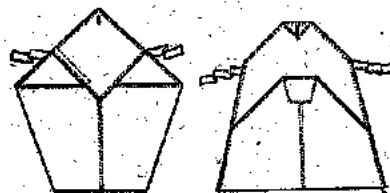
水をはじき、しかも糊をつけないでよいような綿布が看護婦の制服としてはピンとして實用的である。

全部開いた前開きと、テラー型の平な衿のついた、開きの広い首、アイロンをかけるときには平になるためめるポケット、ひろがる後身頃、すぐにまくりあげられる袖などである。

重寶なエプロン

干物止めや、種々の包みなどをいれるには大きなポケットのついた、丈夫な小さなエプロンが便利である。ここに描く二つはそれぞれ一ヤール以下の生地で作ったものである。それは、布をバイヤスにとり、裁ち目は何か物の直線にあて

第十四圖



小型エプロン

い、真すぐに裁ち、仕上げを丈夫にするために、狭い、二重のかざりミシンをかけたヘムで縁をとつてある。このエプロンは、ドレスの前にボタンで止めたり、また、ウエストのまわりにひもで結んだり、スナツプでとめたり、あるいはもしウエストの紐を長くすれば、背中で十文字に合わせて肩から下ろして前でボタンでとめてよい。